

LUCILLA

True Wireless Earphone
TWS014

取扱説明書



この度は弊社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
製品ご使用にあたり本書をよくお読みいただき、安全に正しくご使用
ください。本書はいつでも参照できるように大切に保管してください。

付属品

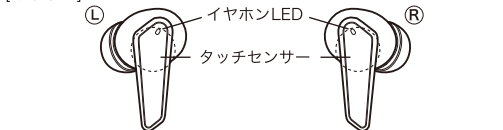
- イヤピース (S,M,L) x 各 1 セット ※Mサイズはイヤホンに装着
- 充電専用ケーブル x1
- 取扱説明書 / 保証書 (本書) x1

ご使用の前に

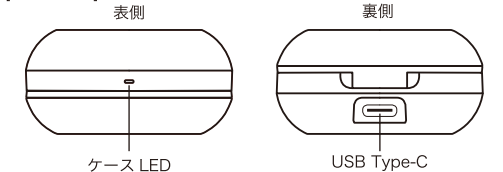
注意	予期せぬ音量を回避するために、ペアリング後は耳に装着する前に、必ず接続した機器で音量の設定を確認してからご使用ください。
注意	傷防止のフィルムが貼り付けてある場合は、剥がしてからご使用ください。初回使用時は十分に充電を行ってからご使用ください。

各部名称

【イヤホン】



【充電ケース】



電源 ON / 電源 OFF

- 電源 ON：充電ケースからイヤホンを取り出すと、自動的に電源は ON になり、その後すぐにペアリングモードに入ります。
※L/R のタッチセンサーをそれぞれ約 3 秒長押しで電源を ON にすることもできます。
- 電源 OFF：充電ケースにイヤホンに戻すとイヤホンの電源は自動で OFF になります。
※ペアリングしていない状態で、L/R のタッチセンサーを同時に約 6 秒長押しで電源を OFF にすることもできます。

充電

- イヤホンに充電ケースに入れるとイヤホンの充電が開始されます。イヤホン充電中はケースの LED が白色に点灯し、イヤホンの LED は赤色に点灯後、白色に点灯します。充電が完了するとケースの LED は消灯し、イヤホンの LED も消灯します。
- ※充電ケースのバッテリーがゼロになると、イヤホンに充電ケースに入れてもイヤホンの電源を OFF にすることができなくなるため、イヤホンのペアリングが接続解除されないことがあります。充電ケースはこまめに充電をしてご使用ください。
- ※長期間イヤホンを使用しない場合も、イヤホン・充電ケースのバッテリーはこまめに充電してください。
- 充電ケースへの充電は充電ケースの USB Type-C ポートに付属の充電用ケーブルを接続し USB (A) コネクタを USB 充電アダプターなどに接続すると充電が開始されます。
- 充電ケースを充電中は、充電ケースの LED が赤色に点滅し、充電が完了すると点灯します。充電が完了したら充電ケーブルを外してください。

ACアダプターで充電する際は急速充電機能及び、PD 充電機能 (5V より大きな電圧を出力できる機能) を有する機器は使用しないでください。予期せぬ発熱やバッテリーの劣化につながります。

ペアリング

- 充電ケースからイヤホンを取り出すとイヤホンの電源が ON になり、自動的にペアリングモードになります。接続するスマートフォン等の Bluetooth 設定画面で Bluetooth 機器名 [TWS014] が表示されていることを確認しタップして接続します。
- 一度ペアリングをすると、次回電源を ON にした時には自動的に接続したこのあるデバイスに接続されます。
※接続される機器に表示されるバッテリー残量は目安です。実際の動作とは異なる場合があります。

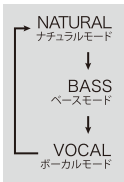
外音取り込み機能、ノイズキャンセル機能

- イヤホン (R) を 3 回タッチで外音取り込み機能→ノイズキャンセル機能→ノーマル (通常) モードと機能の変更ができます。
- 外音取り込み機能、ノイズキャンセル機能は片耳では使用できません。必ず両耳のイヤホンで使用してください。
- 外音取り込み機能、ノイズキャンセル機能はイヤホンの装着位置やイヤピースによって効果が差がでる場合があります。効果が低いと感じる場合は、イヤホンの装着位置やイヤピースのサイズを調節してください。
- ※起動時はノーマルモードにリセットされます。
- ※全ての外音が聞こえるわけではありません。音楽の音量が大きい場合など、外音が聞こえないことがあります。
- ※外音取り込み機能使用中はイヤホン部を手などで覆わないでください。ピーという大きい音 (ハウリング) が発生し、聴力に悪影響を与えることがあります。

3 モード切り替え機能

- 起動時に [NATURAL] モードから開始されます。
- イヤホン (L) を 3 回タッチする毎に [NATURAL] → [BASS] → [VOCAL] と音質の切り替えができます。
- 音質切り替え機能は片耳では使用できません。必ず両耳のイヤホンで使用してください。

NATURAL	音のクリア感、グルーブ感、リアル感を最適なバランスに調整
BASS	ベースやドラムの音域をチューニングした躍動感あふれるサウンド
VOCAL	ボーカルとメイン楽器のリアルさを際立たせた音作り



操作方法一覧

	機器の状態	イヤホンの操作
電源	イヤホン電源 ON	●充電ケースからイヤホンを取り出す ●L/R のタッチセンサーをそれぞれ約 3 秒長押し
	イヤホン電源 OFF	●充電ケースにイヤホンを入れる ●ペアリングしていない状態で L/R のタッチセンサーを同時に約 6 秒長押し
ペアリング	ペアリングモードにする	イヤホンの電源を ON にする
音楽	再生	L/R のタッチセンサーをどちらか 1 回タッチ
	停止	L/R のタッチセンサーをどちらか 1 回タッチ
	曲送り	R のタッチセンサーを 2 回タッチ
	曲戻し	L のタッチセンサーを 2 回タッチ
通話	着信受け取り	着信時に L/R のタッチセンサーどちらかを 1 回タッチ
	通話終了	通話時に L/R のタッチセンサーどちらかを 1 回タッチ
	着信拒否	着信時に L/R のタッチセンサーどちらかを約 2 秒長押し
音量	音量を上げる	R のタッチセンサーを長押し
	音量を下げる	L のタッチセンサーを長押し
その他	外音取り込み機能、ノイズキャンセルの切り替え	R のタッチセンサーを 3 回タッチ
	3 つの音質切り替え	L のタッチセンサーを 3 回タッチ
	ボイスアシスタントの起動	L/R のタッチセンサーを 4 回タッチ

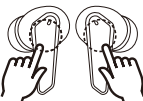
※ペアリング、音楽再生、音量のステータスはスマートフォン側で確認してください。
※接続する機器やアプリケーションによってイヤホンからのリモコン操作可能な機能は異なる場合があります。

イヤホンのリセット

接続が不安定な場合や、片側が接続できないなどの症状が起きた際にはリセットをお試しください。

【リセット方法】

- ① 接続していた機器の設定画面から Bluetooth 機器名 [TWS014] を削除 (登録解除) し、ペアリング状態を解除してください。
- ② ケースから外した状態で、L/R のタッチセンサーどちらかを 4 回タッチしてください。電源がオフになりリセットされます。
- ③ イヤホンの LED が白色に 5 回点滅したら、リセットは完了です。改めてペアリング操作を行って使用してください。



製品仕様

- [通信方式] Bluetooth 5.3
- [出力] Bluetooth 標準規格 PowerClass2
- [最大通信距離] 見通しの良い場所で最大約 10m
- [防滴保護等級] IPX4
- [対応コーデック] AAC/SBC
- [対応プロファイル] A2DP/AVRCP/HFP/HSP
- [連続再生時間] 最大約 7 時間 (ANC 不使用時・音量 50% で再生時) (充電ケース込みで最大約 35 時間)
- [連続通話時間] 最大約 6.5 時間 (音量 50% で通話時)
- [通話時機能] ENC (デュアルマイク内蔵)
- [充電時間] イヤホン：最大約 1 時間 / 充電ケース：最大約 1.5 時間
- [充電ポート] USB Type-C

●イヤホン部

- [ドライバー] ダイナミック φ11mm
- [出力] 100dB±3dB
- [再生周波数帯域] 20Hz~20,000Hz
- [インピーダンス] 32Ω

[対応機器]

- Bluetooth 対応の機器 (iPhone・iPad・スマートフォン・タブレット・パソコン・ミュージックプレーヤー等)
- ※各プロファイル、コーデックに対応していること。
- ※接続する機器によって初期ボリューム (音量) の設定が大きい場合があります。必ずボリューム (音量) を確認してから使用してください。

安全上の注意

本書に記載されている警告・注意事項を必ずお読みになり内容をよく理解された上でご使用ください。本書に記載されている警告・注意事項を守らない場合、お客様や第三者の方への危害（負傷・損害・死亡）、財産への損害（故障・破損・破壊・損失）を与えたり、その原因となる可能性があります。本来の用途以外、本書に記載以外の方法での使用は絶対におやめください。本来の用途以外の使用に起因するなど、本品の欠陥に基づかない損害について弊社では一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

●イヤホン・充電ケースについて



警告
この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。

- ・自動車やバイク、自転車などの運転中の操作は絶対に行わないでください。交通事故の原因となります。
- ・本製品は周囲の状況をよく確認して安全な場所でご使用ください。周囲の音が聞こえないと危険な場所（駅のホーム、踏切、工事現場、交通量の多い道路など）では使用しないでください。
- ・本製品を充電中に周辺に物（燃えやすい物、金属、液体など）を置かないでください。発熱、発火、火災、やけどの原因になります。
- ・加熱による火災やけがの原因になりますので、布、布団や枕などの寝具で覆われている状態での本製品の使用や充電はしないでください。
- ・本製品に強い衝撃をあたえないでください。
- ・本製品の分解、改造、修理は絶対におやめください。感電や故障の原因になります。
- ・本製品を航空機内や病院などの使用が禁止されている場所では使用しないでください。また自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。電波が影響をおよぼし、誤作動による事故の原因になる恐れがあります。
- ・本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。
- ・本製品を水に濡らしたり、濡れた手で本製品にふれないでください。ショートや感電の原因となります。
- ・本製品の使用中、充電中、保管時に異臭や発熱、変色、変形等の異常を感じた場合、直ちに使用を中止してください。
- ・本製品は完全防水ではありません。水中に浸さないでください。
- ・入浴中、サウナ、プールなどでは使用しないでください。
- ・付属の充電ケース、充電用 USB ケーブルは防滴仕様ではありません。
- ・真水、水道水、汗以外の液体は防滴対象外です。
- ・ドライヤーやヒーターを使用して乾燥させないでください。
- ・充電コネクタや端子に水滴などが付着していると確認してご使用ください。腐食、発熱、発煙、発火などによる故障や感電の原因になります。
- ・付属の充電用 USB ケーブル以外で充電をしないでください。付属の充電用 USB ケーブルが曲がっていたり、異物や汚れがないことを確認して使用してください。



注意
この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

- ・長時間大きな音で使用する と聴力に悪影響を与える場合があります。適切な音量でご使用ください。
- ・本製品が触れる部分の肌にむれやかぶれなどの異常を感じた場合は直ちに使用を中止してください。炎症やかぶれの原因となる場合があります。
- ・使用中気分や体調が悪くなったら使用を注意してください。
- ・使用後、イヤーピースが本製品についているか確認してください。イヤーピースが耳に残り取れせない場合は無理に取り出さず、すぐに医師の診察を受けてください。
- ・本製品を掃除する際は、乾いた柔らかい布を使用してください。シンナーやベンジンなどの有機溶剤や化学溶剤、化学雑巾は使用しないでください。変色や変形の原因になります。
- ・本製品を次のような場所で使用、保管しないでください。
 - 強い磁気が発生する場所。
 - 静電気、電気ノイズが発生する場所
 - 結露する場所
 - 漏電または漏水の危険がある場所
 - 高温多湿の場所
 - 直射日光の当たる場所
 - 火気の周辺、熱気のコもる場所
 - ほこりの多い場所
- ・小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。誤飲などの思わぬ事故の原因となります。

●充電式電池（内蔵バッテリー）について



危険
この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。

- ・電池の液体が目に入った時はこすらずに、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い流し、医師の診断を受けてください。
- ・電池の液体が漏れた時は素手で触らないください。皮膚や衣類に付着した場合はすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い流し、医師の診断を受けてください。
- ・火の中に入れないでください。液漏れや発熱、破裂の原因になります。
- ・釘などの鋭利なものでさしたり、ハンマーなどで叩いたり、踏みつけたりしないでください。落下させたり強い衝撃をあたえないでください。発熱、破裂、発火の原因となります。
- ・水に濡らさないでください。発熱、破裂、発火の原因となります。
- ・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、炎天下の車内、ストーブなどの熱源の近くで使用、放置、保管をしないでください。発熱、破裂、発火、性能低下などの原因となります。

使用上の注意

重要

本製品を使用して接続された機器の破損・損傷・故障・紛失およびデータの消失に関しましては弊社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- ・本製品を接続する機器の取扱説明書もよくお読みのうえご使用ください。
- ・接続する際は必ず接続機器の音量を確認してから使用してください。
- ・公共の場所や交通機関では、他の人の迷惑にならないように音量に注意して使用してください。
- ・本製品は直射日光の当たる場所や高温多湿の場所で誤った保管をすると外観に予期せぬ劣化や変形、変色が発生する場合があります。正しく保管をしてください。
- ・充電用 USB ケーブルを接続した状態で充電ケースを持ち歩かないでください。ケーブルがひっかり断線や故障の原因となります。
- ・充電用 USB ケーブルを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。無理に引っ張ると断線や故障の原因となります。
- ・充電完了後や充電をしない時は充電用 USB ケーブルを本製品から抜いてください。
- ・イヤホンを充電する時は充電ケースを閉じた状態で充電してください。
- ・付属のイヤーピース以外を使用した場合、充電ケースの蓋が閉じなかったり、イヤホンが正しく充電できない場合があります。付属のイヤーピースをご使用ください。
- ・本製品の受話、通話機能は携帯電話回線を使用した受話、通話に限り有効です。それ以外のアプリケーションを使用した受話、通話の動作保証はできません。
- ・本製品の近くに電子機器、発信機、磁力を発生するものがあると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離れてご使用ください。
- ・本製品はこまめに充電をして使用してください。長期間充電がされない、充電式電池の持続時間が短くなったり充電しなくなるなどの劣化や不具合の原因となります。
- ・バッテリーは消耗品です。使用方法、保管方法によって充電回数の消耗は一律ではございません。
- ・本製品を充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所（10~35℃）で充電してください。保管状況や環境によっては、電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電ができなくなるなどの恐れがあります。
- ・イヤホンが濡れている場合は、乾いた布で水分を完全に拭き取ってから充電ケースに入れてください。充電ケースは防滴仕様ではありません。イヤホンに水分がついた状態で充電を行わないでください。
- ・タッチセンサーの操作は 1 本の指で行ってください。爪やボールペンなどで操作すると正しく操作出来ないだけでなく、タッチセンサー部が傷ついたり破損の原因となります。
- ・タッチした時に正しく動作しなかった場合や意図しない動作をする場合は、タッチした時に他の指や髪や体の一部、衣服に触れていないかご確認ください。また、手袋や指先の乾燥により正しく動作しない場合があります。
- ・汗などでタッチセンサー部が汚れていると正しく動作しない場合がありますので、必ず汚れを取り除いて操作をしてください。
- ・本製品は日本国内専用です。国外での使用は保証対象外です。

●Bluetooth 通信について

- ・本製品は 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。本製品を使用する場合、無線局の許可は必要ありませんが、以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。
 - 病院内、航空機内。
 - 電子レンジなどの産業、科学、医療機器の近く。
 - 工場の製造ラインなどで使用されている免許を必要とする移動体識別用無線局。
 - 免許を必要としない特定の小型無線局。
 - ・本製品は電波法に基づく認証をうけています。下記の事項を行うと法律で罰せられる場合があります。
 - 免許を必要としない特定の小型無線局。
 - 本製品を分解、改造すること。
 - ・Bluetooth 搭載機器・無線 LAN を使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、下記の点に注意してください。
 - 本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器を離して設置する。
 - 病院内では使用しない。
 - ・本製品と接続する機器は、Bluetooth SIG の定める Bluetooth 標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。Bluetooth 標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。
 - ・障害物や他の電子機器との電波干渉の影響を受け、通信距離内でも音切れが発生する場合があります。そのような場合は、イヤホンを Bluetooth 搭載機器の近くで使用してください。
- ※Bluetooth®ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, INC.の所有であり、株式会社LTL Relationはライセンス契約に基づき使用しています。
- ※iPhone、iPad、iPod touchは米国および各国で登録されたApple Inc.の登録商標です。※「iPhone」の商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。※本製品のパッケージ等に記載されている商品名や社名等は一般に各社の商標および登録商標です。本製品の仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

修理のご案内

購入店名印の捺印・購入日の記載がある保証書（または購入日を特定できる領収書など）、下記内容を記載した修理依頼書（または同様な内容が記載されたメモ）をご用意の上、当社まで宅配便などでお送りいただくか、購入店までお持込みください。

製品型番 / ご購入日・購入店名 / 故障内容（できるだけ詳細にお願いいたします）
ご連絡先情報（住所・氏名・日中ご連絡ができる電話番号、メールアドレスなど）
送付先 / 株式会社 LTL Relation
〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-25-8 光井東日本橋ビル 5F

保証の期間内、期間経過後を問わず、修理・検査のために製品をお送りいただく場合は、お客様に送料をご負担いただきます。予めご了承ください。ご送付の際には輸送中の事故がないように製品を梱包してください。

弊社製品の製品保証規定および修理に関してのご案内です（必ずお読みください）。

保証規定

お買い上げの製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに沿ったご使用において、故障や品質不良が発生した場合は、お買い上げ日より製品保証期間内であれば無料修理（製品により無料代替）をさせていただきます。ただし、消耗・摩耗した部品（ヘッドホンのイヤパッドやイヤピース、カートリッジの針先、電池など）、ポーチなどの収納ケース類やその他の付属品、および本製品や接続した機器のソフトウェアおよびデータなどは補償いたしかねます。また、保証期間内でも以下の場合は、製品保証は適用されません。

1. ご購入年月日（保証開始時期）を証明するもの（お買い上げレシートなど）がない場合。
2. お名前、ご住所、連絡先が正しく確認できない場合。
3. お買い上げ後の落下・圧迫・衝撃などによる損傷、変形。
4. 取り扱いの誤りによる故障。
5. 本製品以外の機器が原因となって生じた故障。
6. 当社以外で行われた修理や分解、改造で生じた故障。
7. 設置場所の移設・輸送・移動・落下などによる故障。
8. 天災、公害、塩害、ガス害、異常電圧など、不可抗力による故障。
9. 一般家庭用途以外での使用で生じた故障。
10. そのほか当社の合理的判断に基づき有料と認められる場合。

製品保証期間後について

製品保証期間経過後も、有料で修理または製品代替をいたします。ただし、本製品の基本性能を維持するために必要な部品（補修用性能部品）を弊社で保有していない場合は、対応できない場合がございます。予めご了承ください。

- 本製品の保証は、定められた保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この記載内容によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
- 本製品の保証は日本国内でのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

株式会社 LTL Relation
〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-25-8 光井東日本橋ビル 5F